

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 一般財団法人 操風会	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 703-8265 岡山県岡山市中区倉田567-1
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名： 事務部 業務管理課
------	----------------

主たる業種	分類コード	83	業種名： 医療業
-------	-------	----	----------

事業の概要	医療業
-------	-----

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山旭東病院	岡山県岡山市中区倉田567-1
	②	岡山リハビリテーション病院	岡山県岡山市中区倉田503-1
	③	高島西眼科	岡山県岡山市北区138-101
	④	高島眼科	岡山県岡山市北区表町3-16-17

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 28 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 33 年度)
	5,410 t CO ₂	5,194 t CO ₂	5,139 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	岡山旭東病院	4,249 t CO ₂
	②	岡山リハビリテーション病院	896 t CO ₂
	③	高島西眼科	37 t CO ₂
	④	高島眼科	12 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 29 年度	～	平成 33 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	0.4 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成	<input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延べ床面積 (千㎡) 平成29年度 29.302	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29)年度	目標年度
		178.019 t CO ₂ /(千㎡)	177.260 t CO ₂ /(千㎡)	169.118 t CO ₂ /(千㎡)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

一般財団法人操風会(事業者)全体において原油換算エネルギー使用量で平成28年度実績2,037KLより平成29年度実績1,970KLとなり、対前年比では96.7%と成果を出す事が出来ました。伴い、CO₂排出量も5,410(TCO₂)より5,194(TCO₂)となり前年対比で96%となりました。中核を担う岡山旭東病院において重点的に、ハード面(新設、改築に伴う省エネ機器の導入等)、ソフト面(省エネ啓蒙活動等)の両輪で省エネに取り組んだ結果ですが、原単位基準(建物延べ床面積)で削減目標を設定している為、削減実績は0.4%となりました。省細は下記のその他特記事項に記載しております。

【推進体制】

省エネ法に基づき、エネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理員の選任済み。29年度は院内の様々な部門と連携し、病院全体で省エネに取り組んだ。今後は岡山リハビリテーション病院とも連携を密にし、事業者全体での省エネ活動を強化する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①岡山旭東病院 ②岡山リハビリテーション病院 ③高島西眼科 (平成29年9月末日脱会) ④高島眼科 (平成29年9月末日脱会)	(平成29年度実施分) ①一部増改築工事に伴い、既存改築エリアの照明、空調設備を省エネ機器更新 給湯設備の一部省エネ機器への更新 省エネ連携強化 照明、空調、給湯温度の管理 (今後実施予定分) ①一部増改築工事に伴い、既存改築エリアの照明、空調設備を省エネ機器更新 病棟一部空調設備 省エネ機器への更新 ②受変電設備 デマンドオーバー監視装置設置 各階食堂談話室照明設備省エネ機器への更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

一般財団法人操風会（事業者全体）より平成29年9月末日にて、高島西眼科、高島眼科の2眼科が脱会。エネルギーの発生量は事業者全体の約1～2%程度に対し延べ床面積が事業者全体の約8%（今回報告分は半年分で半分で算出）を占めています。削減目標を原単位基準（建物延べ床面積）にしているため事業者全体でのエネルギー使用量、伴う温室効果ガス発生量は約4%削減に対し、原単位基準では約0.4%の削減との結果になりました。今回のようなケースでは原単位基準を建物延べ床面積で算出では正当な数値の算出は難しい事が分かりました。今後は原単位基準を建物延べ面積より、外来、入院の延べ人数へと変更を検討させて頂いております。